Rotary International 2023-2024	丸亀東ロータリークラブ
会長 **ゴードンR.マッキナリー**（ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ）	会長 **田中 誠** 幹事 **本間 愛典**
（テーマ） CREATE HOPE in the WORLD **世界に希望を生み出そう**	国際ロータリー第2670地区 ガバナー **吉岡 宏美**（徳島RC） (地区テーマ) **「挑戦しよう**（Challenge）**」**

2024年３月５日(火)

2023-2024年度　第４９年度　第３３回　通算第2316回例会

【会長報告】

◆ なし

【幹事報告】

◆ ロータリーの友３月号と亀山学園だよりを配布しております。
◆ 地区大会と地区大会記念ゴルフ大会の案内文を配布しております。
◆ 本日例会終了後、３月の理事会を行いますので、役員・理事の方はお残り下さい。

【プログラム】 **ＰＥＴＳ報告**（ 前山 佳裕 次期会長 ）

＊2024-2025年度 国際ロータリーの会長は

『**ステファニー・アーチック**』様・２人目の女性RI会長です。

（米国ペンシルバニア州のマクマーリーＲＣ）

＊2024-2025年度 会長テーマは

『**ロータリーマジック**』

（The Majic of Rotary）です。

多くの人々を救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。

1. 最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること
   ～3-Years Rolling Target／Plan（３年間の目標と計画）
2. ロータリーのマジック～クラブでの体験を魅力的なものとする
   ～ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため
3. 積極的な平和を通じて分断された世界を癒やすこと
   ～４つのテストの重要性・ピースポール（平和の塔）プロジェクトの推進
4. 継続性
   ～前任者や後任者と協力すること・クラブが取り組んで来たことやクラブに根付いていることに目を向けること

ロータリーの友３月号16～19ページにインタビュー記事があります

目標設定の具体的項目は「ロータリーの行動計画（方針）」の４つの優先事項に基づいています。

1）より大きなインパクトをもらたす
2）参加者の基盤を広げる
3）参加者の積極的なかかわりを促す
4）適応力を高める

☮ クラブの奉仕・親睦活動
☮ ポリオ根絶
☮ ロータリー財団への寄付
☮ クラブの戦略計画
☮ 公共イメージとコミュニケーション

☆ 夏見 良宏 ガバナー公式訪問
１０月２２日(火)

☆ 地区大会 in 高松
2025年4月19日(土)・20日(日)予定

◎ 丸亀東RC創立50周年記念式典
2025年6月1日(日)

☆ 短期交換学生「受け入れ」日程　6月27日(木)～7月17日(水)まで
＜香川県＞7月12日(金)～7月14(日)3泊4日

＊夏見良宏ガバナーエレクトの行動計画のテーマは
『**インパクトをもたらそう 青少年に夢を**』となりました。
今を生きる私たちがこの地球を守りながら平和で青少年が将来に夢や希望を持てるようなツールを届けたいという信念から策定されました。
またロータリーの現状、2670地区の現状、そしてクラブの現状を把握した上で、地域や会員のニーズに柔軟に対応していく、対応できる組織構成にすることを皆様にご案内致しました。

夏見良宏ガバナーエレクトは国際協議会（フロリダ州オーランド）に1月7日～11日まで参加されました。
ロータリーでは、2026年までに**ポリオ**を０にすることを目標としています。
では、その後はというと、**～平和～**に関わって行く事となります。
ロータリーは本当に素晴らしい組織だと思います。この組織を通じて、世界で良いことをしましょう。
今世界のロータリアンは共通項として四つのテストを大切にしています。四つのテストにそぐう人がロータリアンです。世界で良い事をしようとする人は四つのテストを理解できる人。そうでないと人の為に良い事は出来ないのではないでしょう。皆で交流しコミュニケーションを取り、こんな事、あんな事が出来る。
何をしたいのか、何をするのか。それぞれ考えていかないと成り立って行かないと思います。そうでないと、自分自身がロータリーに居る魅力を感じなくなってしまうのではないでしょうか。
地球上の人が自分のできる範囲で出来る事をやって行きましょうと言う事が根底にあると思います。その為にはいろんな人とつながりを持って出来るだけ視野を広げて行きましょう。それが自分自身の豊かさにもつながって行くと思います。

国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024-25年度会長テーマ「**The Magic of Rotary**」（ロータリーのマジック）を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。
「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり世界に平和をもたらしたりするわけではありません」。
1月8日ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。
「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです」
マクマーリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)の会員であるアーチック会長エレクトはドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。
「少年の一人が私の袖をつかんで 『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」とアーチック氏。
「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し設置し現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。 安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです」

平和を優先する

アーチック氏は、ロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促しました。2025年には「分断された世界を癒す」をテーマに会長主催平和会議を開催する予定となっています。
ロータリーには、平和センターのネットワークを通じて平和を促進してきた長い歴史があるとアーチック氏は述べました。世界各地の名門大学に拠点を置く平和センターは現在140カ国以上で活躍する約1,800人の平和フェローを育ててきました。トルコのイスタンブールにあるバチェシェヒシュ大学に設置される最新の平和センターでは、2025年に第1期フェローが学業を開始します。
「ロータリー平和フェローシップは、紛争を終わらせ、予防するきっかけとなる、平和・開発の専門家を世界各地で育成するために、20年以上前に始まりました」とアーチック氏。「この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当てともに学ぶ機会となります」アーチック氏はさらに、ポリオ根絶へのコミットメントについても繰り返し触れ ポリオプラス・ソサエティへの参加や、各地区でのソサエティの創設などポリオ根絶のために全力を尽くすよう次期ガバナーに求めました。
「地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり 最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります」

継続と変化のバランス

また、継続と変化のバランスを取ることの必要性も強調し、どちらもロータリー行動計画の原動力であると述べました。
「この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていいくもの」とアーチック氏。「私たちは、バランスを取るという難題に直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません」さらにクラブでの体験を会員にとって魅力的なものとするために必要な対策を取るようガバナーに求めました。
「これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません」アーチック氏は、好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）の原則原則を取り入れることであると述べました。
「行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。
たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても」とアーチック氏。
「DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し力を注げばロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます」

【本日のニコニコ】

・ 香川銀行の尾田哲朗様をお迎えして　：山下 峰彦　R財団委員長
「新NISAについて」拝聴して。ありがとうございました。

・ 香川銀行の尾田哲朗様をお迎えして　：田中　誠　会長
「新NISAについて」拝聴して。ありがとうございました。

・ 香川銀行の尾田哲朗様をお迎えして　：本間 愛典　幹事
「新NISAについて」拝聴して。ありがとうございました。

【来訪ロータリアン】　（なし）

【メークアップ】　（なし）

【出席報告】　第２３１６回例会　＜３月５日(火)例会分＞

会員総数	出席免除会員数	出席計算会員数	出席会員数	欠席会員数	出 席 率
４４名	２名	４２名	２２名	２０名	52.38%

第２３１４回例会　＜２月２０日(火)例会分＞

会員総数	出席免除会員数	出席計算会員数	出席会員数	欠席会員数	出 席 率
４４名	２名	４２名	２８名	１４名	66.67%

【３月１２日(火)例会プログラム】

客　話（ロータリー財団員会）　山下峰彦委員長

〔香川銀行 営業店統括部 プライベートバンキング 室長　尾田 哲朗 様〕

演題『令和6年1月開始の新NISA(ﾆｰｻ)について』

【3月19日(火)例会変更】⇒ **３月２３日(土)** 受付開始13:00

インターシティミーティング in 小豆島 に参加

【式典、講演会　13:30～15:30　土庄町立中央公民館】

【懇 親 会　17:00～19:00　オリビアン小豆島夕陽ケ丘ホテル】

四つのテスト　～言行はこれに照らしてから～

1．真実かどうか　　3．好意と友情を深めるか

2．みんなに公平か　　4．みんなのためになるかどうか

国際ロータリーの使命

ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

MARUGAME EAST ROTARY CLUB

例会場　オークラホテル丸亀　☎23-2222
〒763-0011 丸亀市富士見町3丁目3番50号

事務所　オークラホテル丸亀430号室

TEL(0877)21-6611 ; FAX(0877)21-6655
E-mail ; merc@soleil.ocn.ne.jp

例会日　毎週火曜日　PM12:30～PM1:30　　http://www.marugame-east-rc.com